

令和4年度第2次補正予算行政事業レビューシート (総務省)

事業名	通信アプリに含まれる不正機能の検証に関する実証			担当部局庁	サイバーセキュリティ統括官		作成責任者			
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度	担当課室	サイバーセキュリティ統括官室		参事官 酒井 雅之			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	サイバーセキュリティ基本法第4条 経済安全保障推進法第4条 総務省設置法第4条第70号			関係する 計画、通知等	物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策(令和4年10月28日閣議決定) デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和4年6月7日閣議決定) 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定) サイバーセキュリティ戦略(令和3年9月28日閣議決定)					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	スマートフォンアプリがユーザの意図に反して情報を送信している懸念が生じた場合に、アプリ挙動の確認・検証を可能とすることで、データセキュリティや安全保障上の懸念への対応の検討に寄与する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	スマートフォンアプリがユーザの意図に反して情報を送信しているか確認・検証する手段は限られており、特に第三者によるアプリ挙動の技術的解析に係る水準が明らかではないことから、第三者によるアプリ挙動の技術的解析を実証的に実施することで、アプリ挙動の客観的把握に係る課題を整理する。									
実施方法	委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	/			
		補正予算	-	-	-	996				
		令和4年度 第2次補正予算	-	-	-	996				
		前年度から繰越し	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
		計	0	0	0	996				
	執行額	0	0	0						
執行率(%)	-	-	-							
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-							
令和4年度第2次 補正予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度 第2次補正予算	主な増減理由							
	情報通信技術研究開発調査費	996								
	計	996								
活動内容 (アクティビティ)	スマートフォンアプリの挙動について、アプリの開発者等ではない第三者による技術的解析を実施し、当該解析手法の有用性等を確認する。									
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	第三者によりアプリ挙動の技術的解析を実施する。	第三者により挙動の解析を行ったアプリ数	活動実績	-	-	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	執行額/第三者により挙動の解析を行ったアプリ数			単位当たり コスト	百万円	-	-	-	10	
				計算式	百万円 / 個	-	-	-	996/100	

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度	
								年度	4 年度	
	令和4年度までにアプリ挙動に係る技術的解析手法の有用性を確認する。	有用性を確認したアプリ挙動に係る技術的手法数		成果実績	-	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	2	
達成度				%	-	-	-	-		
根拠として用いた統計・データ名(出典)	委託・請負先事業者の報告書									
政策評価、 新経済・ 財政再生計画と の関係	政策評価	政策	V. 情報通信(ICT政策)							
		施策	2. 情報通信技術高度利活用の推進	政策評価書 URL	-					
	新経済・ 財政再生 計画改革 工程表	取組事項	分野:	-						
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-						
		該当箇所	-							
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の 必要性	項目			評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	悪質化・巧妙化が進むサイバーセキュリティ上の脅威への対応は、国民の安心・安全の確保に直結するものであり、特に本事業は国民に広く普及したスマートフォンのセキュリティ強化に資するものであることから、本事業へのニーズは大きい。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	本事業は、スマートフォンアプリにデータセキュリティや安全保障上の懸念が生じた場合に備え、アプリ挙動の客観的把握に向けた取組みを実施するものであり、国として国費を投じて取り組む必要がある。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	スマートフォンアプリがユーザの意図に反して情報を外部へ送信している懸念が生じた場合には、第三者によるアプリ挙動の技術的解析を通じてアプリ挙動の確認・検証を行う必要があり、本事業は政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業である。また、サイバー攻撃対策やシステムの脆弱性の分析能力を国が主導して強化することは、新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画等にも記載されており、本事業は政策体系の中で優先度の高い事業である。					
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-						
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			-						
	競争性のない随意契約となったものはないか。			-						
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			-						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-						
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-						
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-						
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			-							
事業の 有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			-						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-						
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-						

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補
 足する)
 (単位: 百万円)

令和4年度実施イメージ

総務省
996百万円



請負【一般競争
契約(総合評価)】

A. 民間事業者等
996百万円

(実証実験の請負)